

動物実験に関する自己点検・評価報告書

神戸薬科大学

2022年5月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験実施規程（2017年11月27日最終改正）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 適正な機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験実施規程（2017年11月27日最終改正） 定例教授会議事録（動物実験委員会構成員について）（2020年3月2日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が適正に設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験実施規程（2017年11月27日最終改正）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 神戸薬科大学動物実験実施規程が適正に定められており、それに則った動物実験の立案、審査、承認

が行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験実施規程（2017年11月27日最終改正） 神戸薬科大学組換えDNA実験安全管理規程（2020年2月14日最終改正） 神戸薬科大学放射線障害予防規程（2019年7月22日最終改正） 神戸薬科大学動物実験計画申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験のうち、本学においては微生物の感染実験が可能な施設、設備が無い ため、感染動物実験の実施体制を定めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 感染動物実験に関しては、実施の希望があり、施設、設備の設置の目途が立った場合に感染動物実験 の実施に関する指針等の議論を、動物実験委員会が中心となって進めて行く予定である。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験実施規程（2017年11月27日最終改正） アイソトープ実験施設内 動物飼育・搬入マニュアル（2019年3月4日承認） 飼養保管施設設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内規程は適正に定められている。また、規程に則り、機関内における実験動物の飼養保管施設が 把握されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験実施規程（2017年11月27日最終改正） 神戸薬科大学動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会議事録などにより、動物実験計画書、実験室設置申請や飼養保管施設設置申請の審査、教育訓練の実施等において、委員会の役割を十分に果たしている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学動物実験計画申請書 飼養保管施設設置承認申請書 2020年度の動物実験実施状況・結果報告書 動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は、関連法令、指針や神戸薬科大学動物実験実施規程に則して実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

神戸薬科大学動物実験計画申請書

飼養保管施設設置承認申請書

2020 年度の動物実験実施状況・結果報告書

2020 年度の動物実験の自己点検票

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

2019 年度～2020 年度に逸走、咬傷などの報告は無く、安全かつ適切に動物実験が実施されているものと考えている。逸走、咬傷については、2020 年度を含む毎年、動物実験教育訓練時に新規利用者に周知し、注意喚起している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験施設の利用マニュアル、動物実験施設月報、実験動物飼育申請書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内の施設は、おおむね適正な維持管理がなされている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の利用マニュアル(2017年10月11日改稿、第5版)、飼養保管施設設置承認申請書、定期微生物モニタリング結果(Aゾーン 2017年9月、Bゾーン 2018年1月)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 施設の維持管理、利用に関する指針等は順守されている。2020年9月にBゾーンでネズミ盲腸蟻虫が検出されたため、感染管理に関して更に適切な運営を行う必要がある。施設等の定期的な調査、視察は適正に行われていた。
4) 改善の方針、達成予定時期 2022年度内に、感染防止のための新たな対策を策定する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関わる教育訓練の資料及びその実施記録(2020年4月8日、7月8日、9月1日、9月15日、11月17日開催。コロナ禍での社会状況を鑑み、一部をオンライン形式で行った。)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 文部科学省基本指針および実験動物飼養保管基準に則した教育訓練が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 神戸薬科大学ホームページ (動物実験関係情報公開： http://www.kobepharmaceutical.ac.jp/guide/compliance/animalexperimentation.html)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

動物実験実施規程などの動物実験に関わる情報を公開している。また、2018 年 3 月に通知のあった公益社団法人日本実験動物学会による外部検証結果について公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

兵庫県「動物の愛護及び管理に関する条例」第 25 条第1項の規定による実験動物の飼養(保管)の届出を実施している。また、神戸市により定期的に行われる実験動物飼養(保管)施設管理責任者講習会や、毎年開催される公私立大学実験動物施設協議会定期総会に管理者等が参加し、最新の動物実験に関する知見や情報を得ている。